



# High End Systems Lonestar Automated Luminaire User Manual

Version 1.4.1

Part Number: 2550M1200-1.4.1 Rev: A

Released: 2022-01

日本語ユーザーマニュアル Rev:1

To view a list of ETC trademarks and patents, go to [etconnect.com/ip](http://etconnect.com/ip). All other trademarks, both marked and not marked, are the property of their respective owners.

You can find complete High End Systems terms and conditions and warranty information at [etconnect.com/Support/Warranty.aspx](http://etconnect.com/Support/Warranty.aspx).

ETC intends this document, whether printed or electronic, to be provided in its entirety.

## 安全にお使いいただくために

### 警 告



- 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。



- 弊社指定の使用条件でお使いください。使用条件を厳守されないと、感電・火災の原因となります。



- 器具の本体質量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。スタンド（取付金具）の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。



- 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。指定距離より近すぎると、火災の原因となります。



- 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。



- 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を越えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。



- 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。



- 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。



- 器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。



- 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。



- 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

# 注 意

## 1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。  
破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- この器具は許容周囲温度内で使用してください。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。  
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。

## 2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。  
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。  
未熟者だけでの対応は、間違いの原因となることがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。  
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく行ってください。  
器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。  
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

## 3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。  
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。  
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。  
残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。

## 4. 使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。  
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付けてください。  
確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。

## 注意

- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。  
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- 器具の安全シールド（レンズ、ガラス等）を取り外して使用しないでください。  
ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・やけどの原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

### 5. 保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。  
電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。  
感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。  
器具の故障・火災の原因となります。
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。  
ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。  
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があり取扱説明書に基づき処置してください。  
故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。  
火災の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。  
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。  
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

### 6. 保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。  
故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。  
安全シールドの効力をなくす原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。  
感電・火災の原因となるおそれがあります。

# 目次

はじめに	3
安全性に関する重要な情報	3
技術サービスへのお問い合わせ	4
安全に関する注意事項	5
操作と使用に関する一般的なガイドライン	6
器具概要	7
仕様	8
器具の設置	10
DMX 制御	12
DMX コネクタピン配列	12
DMX ケーブルを器具へ接続する	13
DMX の終端処理	13
DMX 制御とイーサネット出力	14
DMX スタートアドレスの設定	14
DMX チャンネル	14
イーサネット制御	15
イーサネットケーブルを器具へ接続する	15
イーサネット制御と DMX スルー	16
DMX の終端処理	16
DMX スタートアドレスの設定	16
制御入力とユニバースの設定	16
器具の設定	17
ユーザーインターフェイスの操作	17
器具のパラメーター設定	18
DMX アドレス	18
Info メニュー	18
器具エラーの表示	18
チャンネルの DMX 値を表示	19
器具ヘッド温度を表示	19
電源温度を表示	19
ファン速度の表示	19
センサー状態の表示	19
イーサネット IP アドレスの表示	19
ソフトウェアバージョンの表示	19
Set メニュー	19
入力選択	20
Art-Net と sACN のユニバース設定	20
サービス設定へのアクセス	21
ファンモードの設定	21
ディスプレイ設定の設定	22
温度単位の設定	22
USB ポートを使用した器具のファームウェアアップデート	22
プロトコルの設定	23
器具を工場出荷時の初期設定へリセットする	23
テストメニュー	23
器具の機械的位置をリセット（ホーム）する。	23
器具のテスト	23
個別チャンネルのテスト	23
個別チャンネルの手動設定	23
個別機能の再調整	23

プリセットメニュー .....	23
再生設定の設定 .....	23
ヘビーディヒュージョンアクセサリーの取り付け .....	24
エラーコード .....	27
メンテナンス .....	29
器具の清掃 .....	29
ヒューズの交換 .....	29
コンプライアンス .....	29
Lonestar DMX チャンネルマップ Rev C .....	31

# はじめに

---

Lonestar 自動フレーミング器具をご購入いただき、ありがとうございます。本マニュアルには、ご利用の Lonestar 器具の安全な設置と設定、メンテナンスに関する重要な情報を記載しています。

## 安全性に関する重要な情報

本装置の組立作業や取付作業、操作を行う前に、説明書を全てお読みください。オペレーターは、本器具を継続して安全に操作する責任を負います。本マニュアルには、継続して安全に操作するためのヒントを記載しています。安全性に関する懸念がある場合には、いつでも技術サービスまたはウシオライティング株式会社までお問い合わせください。

本マニュアルの余白には、以下の注記と注意、警告に関する国際記号が記載されています。この記号は、重要なメッセージを明確に示すためのものです。



**注記：**注記には本文の補足として、役立つヒントと情報が記載されています。

---



**注意：**高温な表面。この記号が付いた文章は、操作中に装置の表面が非常に高い温度に達する可能性があることを示しています。装置を取り扱う際、または修理する際には、器具の温度が下がるまで待ってから作業を行ってください。



**注意：**「注意」記号付の文章は、ある行為によって未知の影響や望ましくない影響が生じるおそれがあることを示しています（データの損失や装置に関する問題など）。

---



**警告：**感電の危険があります！ この警告記号付の文章は、感電の危険がある状況を示しています。

---



**警告：**「警告」記号付の文章は、装置の損傷や負傷事故が生じるおそれがある状況、またはある行為によって重大な影響や危険な影響が生じるおそれがある状況を示します。

---

すべての ETC High End Systems 資料は、当社のウェブサイトから無料でダウンロードできます：  
<https://www.etcconnect.com/Products/High-End-Systems/>

このマニュアルについて、メールでのお問い合わせ先：Tech@etcconnect.com またはウシオライティング株式会社（巻末参照）



## 技術サービスへのお問い合わせ

不具合があり、この資料によって問題が解決しない場合は、ETC サポートウェブサイト <https://support.etconnect.com/> または High End Systems 製品ウェブサイト <https://www.etconnect.com/Products/High-End-Systems/> にアクセスしてください。もしこれらリソースが十分では無いなら、ETC 技術サービスに直接お問い合わせください。（日本国内の場合は、販売店またはウシオライティング株式会社までお問い合わせください。）

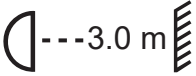




お問い合わせ頂く時、最初に以下の手順をご確認ください。

- 問題の詳細な説明ができるようにご準備ください。
- トラブルシューティングのために機材の近くからお問い合わせください。

# 安全に関する注意事項

安全に操作するためには、本ユーザーマニュアルに記載されている安全に関する説明と警告に従って作業してください。

- Lonestar は業務専用です。本装置を使用する前に、マニュアルを全てお読みください。
- 修理するには、保証の対象範囲に変更が生じないようにするため、担当の ETC 代理店（ウシオライティング株式会社）または技術サービスまで事前にお問い合わせください。

	灯具はすべての照射対象物から3.0m以上離して設置する必要があります。
	一般的な警告
	動作中の光源を見つめないでください。
	この製品は分別されないごみとして廃棄することはできません。回収とリサイクルのために分別して収集施設へ送る必要があります。
$t_a$ or $T_a$	定格最高周辺環境温度
$t_c$ or $T_c$	定格最高保管温度
	本製品は風雨にさらされない、屋内のみで使用してください。



**警告：**お客様の安全を守るため、使用前に以下の警告と注意事項をお読みください。

- 本器具は、資格を有する職員のみが操作する設計となっています。
- 必ず指定の型式と定格のヒューズに交換してください。29ページの「ヒューズの交換」を参照。
- 規定の範囲内の電圧の利用が可能であることを確認してください。8ページの「仕様」を参照。
- 本器具を使用する際には、損傷した電源コード（コードセット）を接続しないでください。電源コードが損傷している場合には、必ず資格を有する技師が同等のタイプのコードと交換した上で使用してください。予備の電源コードについては、お近くの認定代理店までお問い合わせください。
- レンズが損傷している場合には、本器具を使用しないでください。レンズが損傷している場合には、必ず交換した上で使用してください。交換品については、お近くの認定代理店までお問い合わせください。
- 可燃性物質の表面上、または近くに本器具を設置しないでください。
- 器具ヘッドから可燃性物質までの最短距離：0.1 m（4 インチ）。
- 照明対象物までの最短距離：3.0 m（9 フィート 10 インチ）。



**警告：**感電の危険があります！

- カバーを開けた状態でこの器具を操作しないでください。
- 清掃や修理作業を行う前に、器具の電源と DMX の接続を外して冷却してください。



**リスクグループ 2: 注意** この製品から放射される光学的光線は危険である可能性があります。動作中の光源を凝視しないでください。目に有害な影響を与える場合があります。



**注意：**表面が高温に達します。取扱作業や修理作業を行う前に、器具を放置し、完全に温度を下げてください。

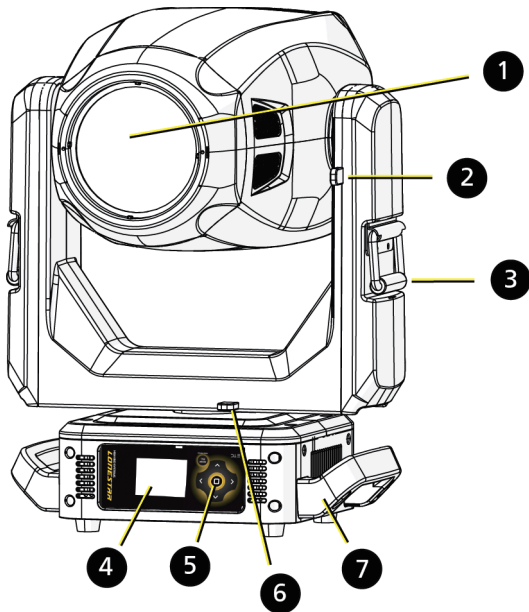


**注記：**この灯具の光源は、ユーザーによる交換はできません。有資格技術者だけで交換作業を行う必要があります。詳細はウシオライティング株式会社までお問い合わせください。

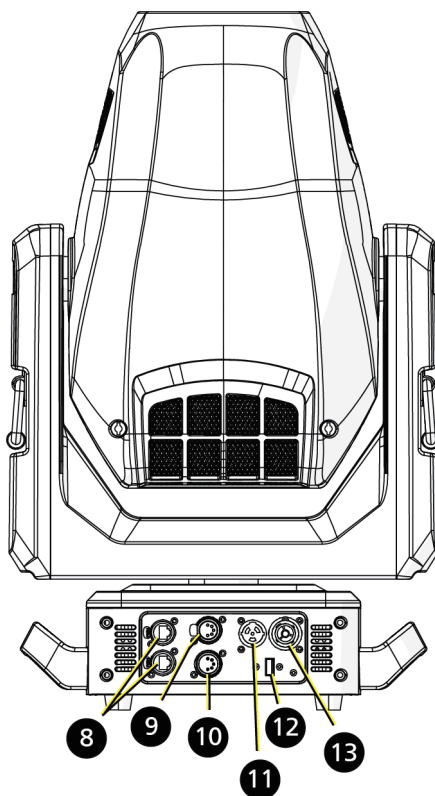
## 操作と使用に関する一般的なガイドライン

- 本器具を操作するには、器具に添付の技術仕様ラベルに記載の最大交流電流のみを使用してください。
- ライティングエフェクトは、長期運転用として設計されたものではありません。定期的に運転を休止することにより、器具寿命が延びる可能性があります。
- 設置場所を選択するには、器具が極度の高温や湿度、粉塵に晒されないことを確認してください。
- レンズを太陽またはその他明るい光源へ向けないでください。そうすると器具が損傷する可能性があります。
- 同梱のオメガブラケット（簡易ロックつまみねじ付）を使用して器具を吊り下げる場合には、90度ポジティブラッチ全体につまみねじが嵌合していることを確認してください。
- 器具の機能に習熟した上で器具を操作してください。資格を有していない人や、器具の機能に習熟していない人に操作させないでください。
- 器具を改造しないでください。改造した場合、保証が無効となります。
- 本マニュアルでは、本器具の正しい設置方法と操作方法について説明します。使用目的以外の用途で本器具を使用した場合、損傷が生じて保証が無効となるおそれがあります。
- 器具を低温で保管した場合、または輸送した場合は、室温で最低1時間放置して温めた上で電源を投入してください。低温の状態でも器具に電源を投入すると、器具が損傷し、製造業者による保証が無効になるおそれがあります。
- 器具の電源を投入した際に、煙または匂いに気づくかもしれません。これは正常な状態であり徐々に低減していきます。もし煙や匂いが継続して残る場合は、器具の電源を落として ETC 販売代理店（ウシオライティング株式会社、または技術サービスにご連絡ください。
- 器具を輸送するには、正規の包装材を使用してください。製造業者が提供した梱包材以外を使用した場合、ETC 社は器具に関する責任を負いかねます。

## 器具概要



- 1: レンズ
- 2: チルトロック
- 3: ヨークハンドル
- 4: ディスプレイ
- 5: ナビゲーションコントロール
- 6: パンロック
- 7: ハンドル
- 8: イーサネットポート (x2)
- 9: DMX スルー
- 10: DMX 入力
- 11: 電源入力
- 12: USB
- 13: 電源出力



# 仕様

器具の技術仕様については、テクニカルデータシートを御覧ください。

<https://www.etcconnect.com/Products/High-End-Systems/Lighting-Fixtures/Lonestar/Documentation.aspx>

## 動作周辺環境

動作周辺温度範囲：-10°Cから 40°C（14° F から 104° F）

相対湿度：0-90%、結露無きこと

保管温度：-20°Cから 60°C（0° F から 140° F）

屋内専用

乾燥した場所に限る、保護等級 IP20

## 電源



**警告：**器具の内部電源とその他の電気部品が損傷することを避けるために、器具は非調光電源（直電源）に接続してください。調光電源を使用すると器具を損傷する可能性があり、保証が無効になります。

## 電気仕様

- 100-240VAC 50/60 Hz
- 最大消費電力：615W

## 入力と力率

以下にリスト化された値はスタンダードモードで LED は最高出力、すべてのモーターが機能している状態の器具を使用して計測されました。

VAC	Amps	Hz	Watts	VA	PF
100	6.2	50	615	619	0.99
120	5.1	60	611	614	0.99
200	2.9	50	570	602	0.97
208	2.9	60	583	602	0.97
220	2.7	50	579	599	0.97
230	2.6	50	580	596	0.96
240	2.5	60	575	607	0.95



**注記：**15A ブレーカーの回路において 100V 未満でこの器具を使用するとブレーカートリップが発生する可能性があります。回路に接続する前に器具によるドロワー（落ち込み）の最大値に対応できることを確認しておく必要があります。

## 回路ごとの器具数

- 15A の電源スルーコネクタを介した場合は 2 台
- ETC R20 または類似のブレーカーモジュールを介した場合は 3 台

ETC R20 または類似のブレーカーモジュール以外のものを使用する時は、上流のブレーカートリップカーブを調べてから使用してください。

## コネクタ仕様



**警告：**感電と火災の危険。この器具の定格電圧と電流範囲内である一体型コードグリップとなっている接地タイプの取り付けプラグで組み立ててください。

パソコン TRUE 1 TOP 入力と被覆をむいた末端の電源入力ケーブルが付属しています。電源入力ケーブルの定格は、最大 20A/120 VAC、または 16A/240 VAC です。設置要求に合うように適切なコネクタを取り付けてください。以下の電線のカラーコード表を参照してください。

(日本国内では適切な電源ケーブルが付属しています。)

電線カラーコード (EU)	電線カラーコード (US標準)	接続種類	ターミナル
グリーン／イエロー	グリーン	アース・グラウンド	$\perp$
ブルー	ホワイト	ニュートラル	N
ブラウン	ブラック	ライン (ライブ)	L

## 器具の設置



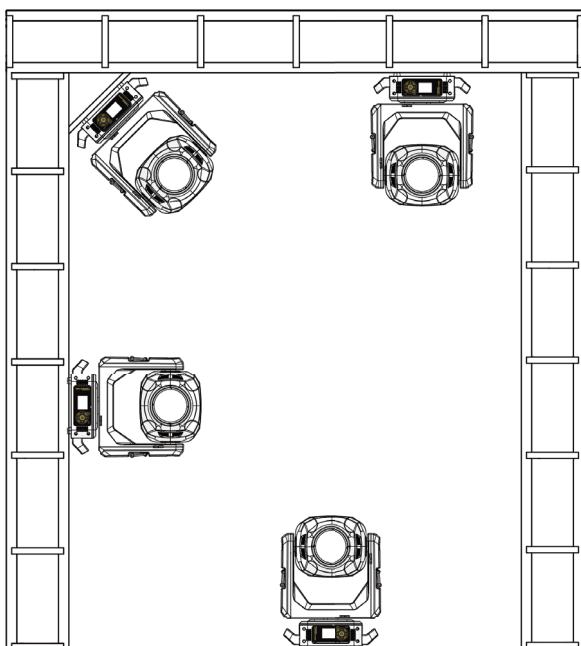
### 警告：

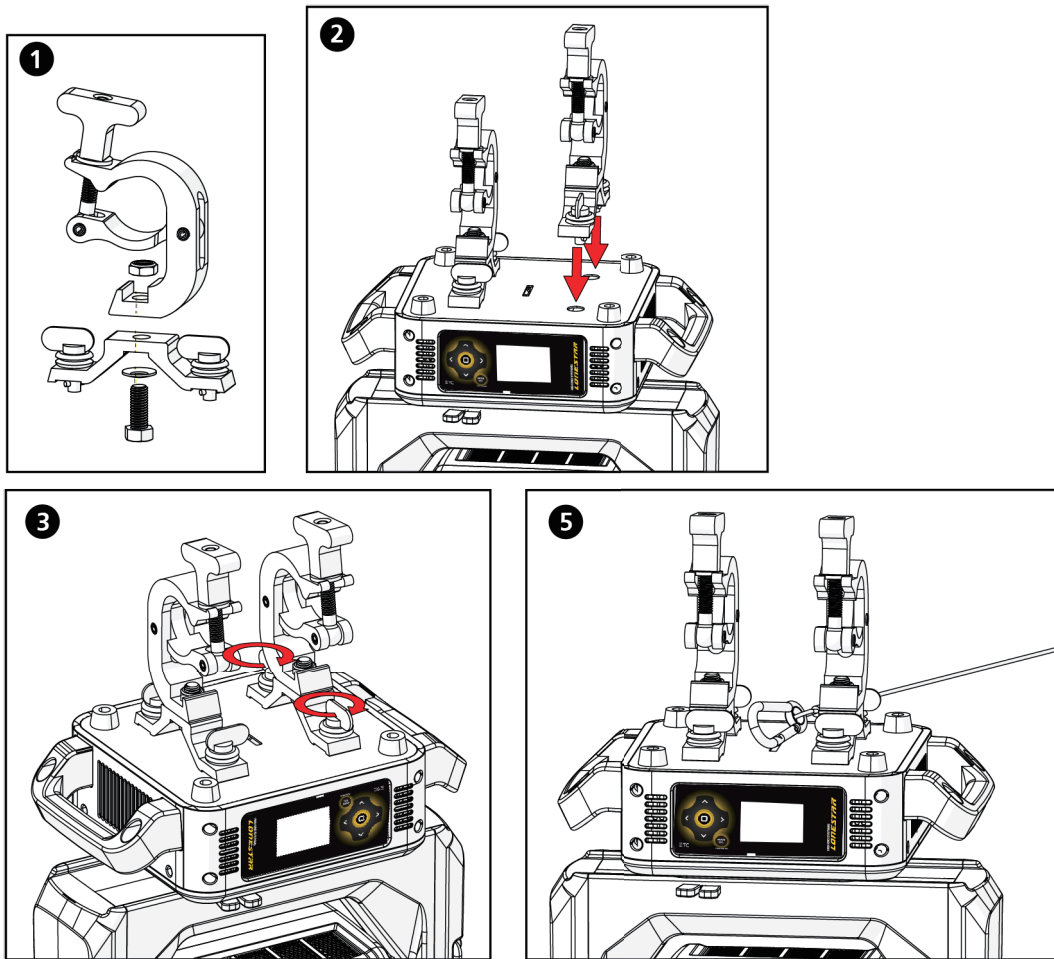
- ・ 頭上への取付作業については、必ず資格を有する職員が実施してください。
- ・ 設置場所は、最低器具質量の 10 倍の点荷重に対応できる必要があります。
- ・ 設置した器具については、必ず二次安全取付具を用いて固定しなければなりません。適切な安全ケーブルを同梱しています。
- ・ 安全ケーブル取付具には、定格安全係数が 10 のものを使用しなければなりません。
- ・ サードパーティ製クランプを使用することができます。ただし、必ず地域法に準拠し、管轄権を有する当局（AHJ）に準拠して承認を取得したクランプを使用してください。
- ・ 器具は 6.4m（21 ft）よりも近くから長時間凝視しないように設置する必要があります。
- ・ 器具を下部に設置する場合には、必ず安定した支持面を使用してください。
- ・ 器具の取付作業や取り外し作業、修理作業を行う際、設置した器具の真下には絶対に立たないでください。
- ・ 操作する前に、必ず有資格者から器具の設置における安全面と技術面に関する承認を取得してください。
- ・ 設置した装置について、必ず有資格者が定期的に検査を実施してください。



**注意：**地域法、ならびに管轄権を有する当局が推奨する手順を全て遵守してください。設置作業については、必ず有資格者が実施してください。

下図に示すように任意の方向に器具を設置することができます。





1. クランプ（別売品）を器具に付属するオメガブラケットに取り付け、適切なサイズに調整した工具（別途用意すること）を用いて固定します。
2. 組み立てたオメガブラケットとクイックロック固定具の位置を、器具上部筐体の底部にある穴にそれぞれ合わせます。
3. それぞれのクイックロック固定具を時計回りに完全に締め付けます。固定具が完全に固定されると、はまった感触が生じ、カチッと音が鳴ります。
4. 2つ目のクランプとブラケットに対して、手順1から手順3までを繰り返します。
5. 器具上部筐体の底部にある取付位置を通して同梱の安全ケーブルを取り付け、トラスシステムなどの安全な設置位置に固定します。設置場所に器具を固定する際には、地域法と推奨安全規格を遵守してください。
6. 設置済のクランプを用いて器具を仕込み位置に取り付けます。その際、クランプ製造業者の説明書に従ってしっかりと固定します。オメガクランプを使用する場合には、安全装置を閉め、クランプの蝶ナットを完全に締め付けて固定します。
7. 器具が頭上に吊られる前に、設置状態を確認します。



# DMX 制御

Lonestar は、DMX コンソールによって制御される標準の DMX-512 コントロール線によって操作します。

この器具は、48 チャンネルの DMX512 が必要です。

5 ピン XLR コネクタを使用した 2 芯シールド付きケーブルを使用して器具をコントロール線につなぎます。

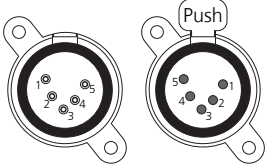
(Belden 9729 の使用を推奨)

器具には 2 つの 5 ピン XLR コネクタが備わっています。1 つは入力用、もう 1 つは DMX スルー用です。(DMX 制御線上で器具を数珠つなぎの方式で接続する際に使用)

## DMX コネクタピン配列

5 ピン XLR コネクタ付きの DMX ケーブルを用意する場合は、以下の標準ピン配列を使用してください。ETC は Belden 9729 または同等ケーブルの使用を推奨します。(同等の代替品については ETC ケーブルクロスデータシートはこちらを参照してください：

<https://www.etcconnect.com/Support/Cable-Cross-Database.aspx> ) 推奨ケーブルタイプでは 2 つ目のデータケーブルペアは使用しませんが、将来のサービス用に残されています。

5ピンXLR用 DMX-512ピン配列	ピン	用途
	1	コモン(シールド)
	2	データ -
	3	データ +
	4	未接続
	5	未接続

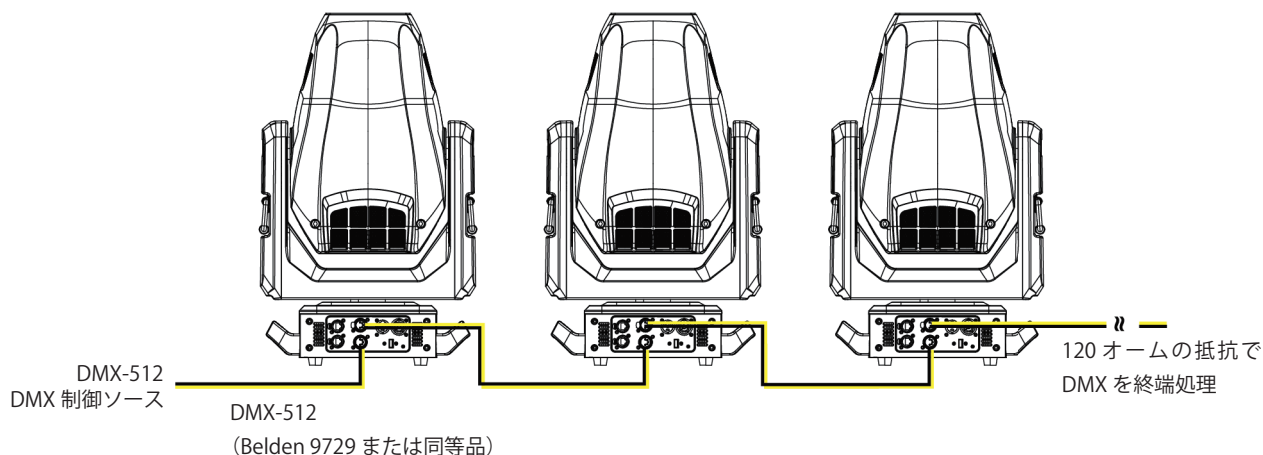
## DMX ケーブルを器具へ接続する

以下の説明は、DMX を使用する器具へ接続するためのガイドラインです。それぞれの設置環境によって変わる場合があります。

1. DMX データケーブルを DMX 制御ソースと DMX データ系統の最初の器具にある DMX 入力 (DMX In) レセプタクル (ソケット) に接続します。
2. DMX データケーブルを器具の DMX スルー (DMX Thru) コネクターからデータ系統上の次の器具の DMX 入力 (DMX In) に接続して残りのデータ系統上の器具をリンクさせます。



**注記：**デ이지チェーン (数珠つなぎ) の方法で設置する場合、最大 32 台の DMX デバイスを 1 つの DMX データ系統上に接続することができます。



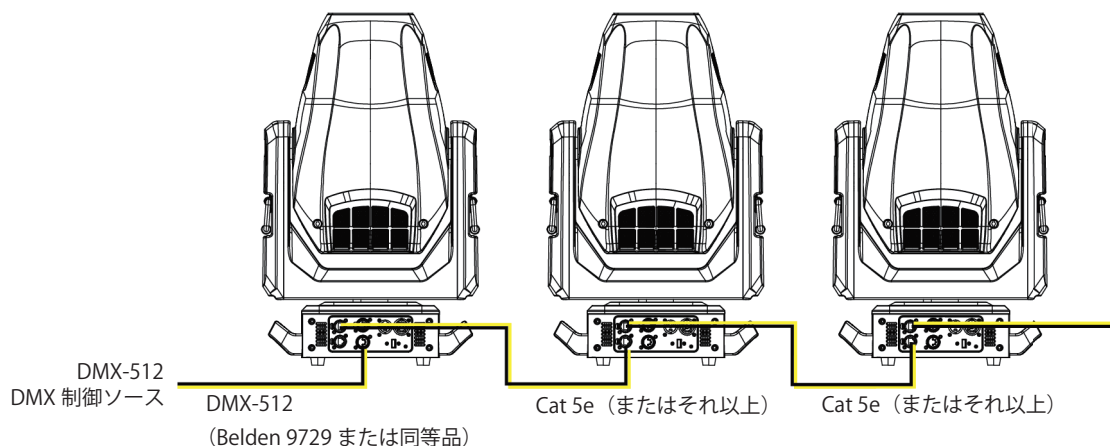
## DMX の終端処理

電気ノイズによるデジタル制御信号の破損 (データの反射) を防ぐために DMX 制御伝送上にある最後の器具に DMX ターミネーターを使用するか、抵抗を取り付けてください。

DMX ターミネーターはピン 2 と 3 の間に 120  $\Omega$  の抵抗を取り付けた XLR プラグで、DMX 出力制御伝送の最後の器具にある DMX 出力コネクターに取り付けることができます。このプラグはオプションで販売しています。詳細は購入業者か販売代理店 (ウシオライティング株式会社) までお問い合わせください。

## DMX 制御とイーサネット出力

DMX-512 制御とイーサネット出力を使用することができます。器具が DMX-512 制御入力を受信するように設定されている場合、信号を IP 10 から始める Art-Net に変換して信号をイーサネットポートへ送信します。続いて IP10 から始まる Art-Net 信号は制御系統上の次の器具へ送られます。



## DMX スタートアドレスの設定

各器具に一意の DMX スタートアドレスを設定することで、正しい器具が制御信号に反応できるようになります。この DMX スタートアドレスは、器具が制御ソースから送信されるデジタル制御情報をどこから「聞き」始めるかを示すチャンネル番号です。(制御に使用するチャンネルの先頭を指定する番号)

筐体上部にあるユーザーインターフェイスで器具の DMX スタートアドレスを変更します。詳細は、18 ページの「DMX アドレス」を参照してください。



例：Lonestar は 48 チャンネル使用します。最初の器具の DMX スタートアドレスを 1 に設定したなら、2 番目の器具を 49 (48 + 1) に設定、3 番目は 97 (48+49) の様に続けて設定していきます。

## DMX チャンネル

最新の Lonestar 用の DMX 制御プロトコルデータは、ETC のウェブサイトに掲載されています。

<https://www.etcconnect.com/Products/High-End-Systems/Lighting-Fixtures/Lonestar/Documentation.aspx>

日本語版は 31 ページの「Lonestar DMX チャンネルマップ Rev C」を参照してください。

# イーサネット制御

Lonestar は 2 つのイーサネットポートを搭載し、Art-Net プロトコルまたは sACN を使用した制御信号の送信、受信をすることができます。

Cat 5e (またはそれ以上) ケーブルを使用して、TIA/EIA 568B 結線規格に従って RJ45 コネクタを終端処理してください。

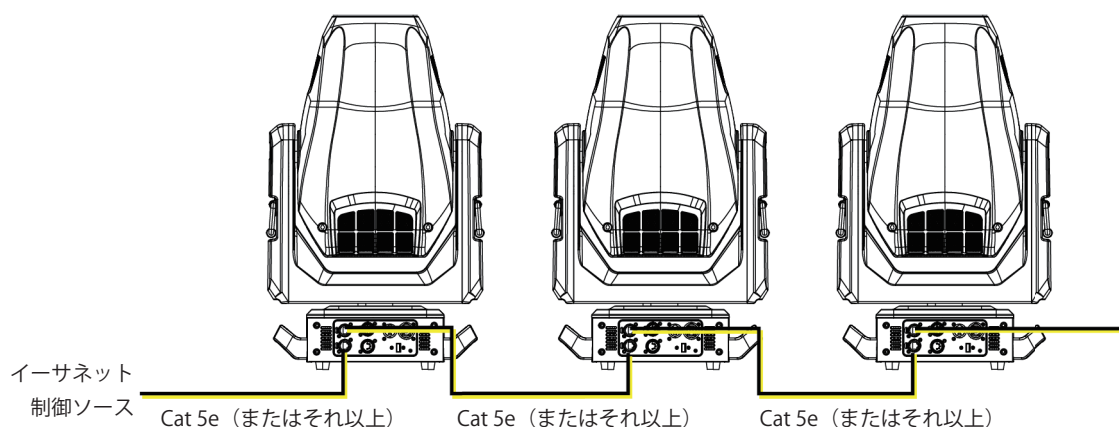
## イーサネットケーブルを器具へ接続する

以下の説明は、イーサネットを使用する器具へ接続するためのガイドラインです。それぞれの設置環境によって変わる場合があります。

1. イーサネット制御ソースからのケーブルをイーサネット制御システムの最初の器具にあるイーサネットポートの 1 つへ接続します。
2. 最初の器具にある 2 つ目のイーサネットポートから 2 台目の器具にあるイーサネットポートの 1 つへ接続することで、最初の器具と 2 台目の器具を接続します。
3. 制御システム上の器具にあるイーサネットポートからイーサネットポートへケーブルを接続することで、残りの器具のリンクを続けます。

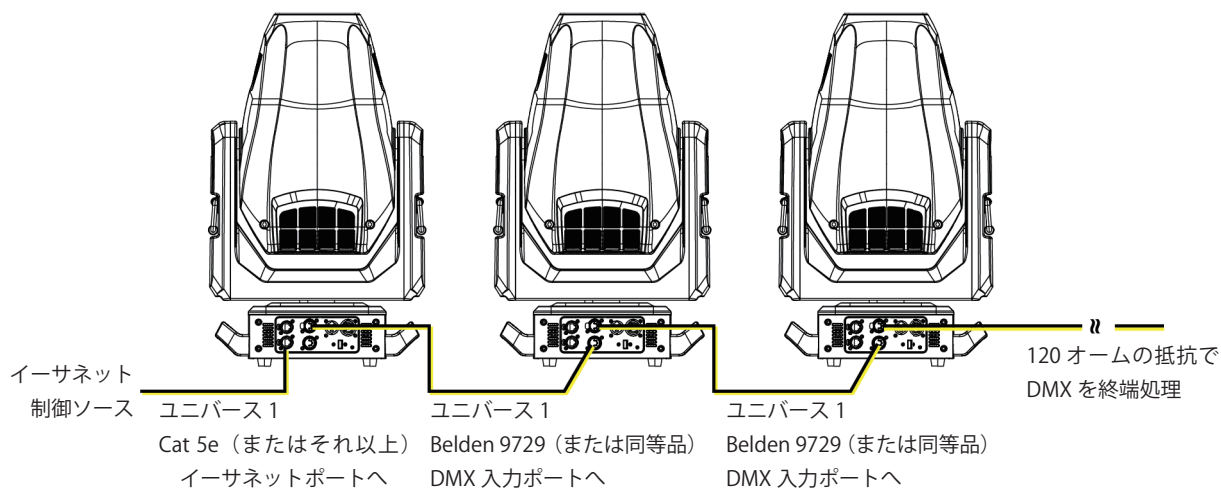


**注記:** Cat 5e ケーブルの長さは 100m (328 フィート) を越えてはいけません。また器具同士がリンクされる場合に 1 つのイーサネット制御システム上に 20 台以上のフィクスチャーを接続してはいけません。



## イーサネット制御と DMX スルー

イーサネット制御と DMX スルー (DMX Thru) を使用することができます。器具がイーサネット制御入力を受信するように設定されている場合、自動的に DMX スルーポートを経由して DMX が送出されます。DMX-512 信号は、イーサネット制御を受信している器具のユニバースに一致する、単一ユニバースとして送信されます。



## DMX の終端処理

電気ノイズによるデジタル制御信号の破損 (データの反射) を防ぐために DMX 制御伝送上にある最後の器具に DMX ターミネーターを使用するか抵抗を取り付けてください。

DMX ターミネーターはピン 2 と 3 の間に 120 Ω の抵抗を取り付けた XLR プラグで、DMX 出力制御伝送の最後の器具にある DMX 出力コネクタに取り付けることができます。このプラグはオプションで販売しています。詳細は購入業者か販売代理店 (ウシオライティング株式会社) までお問い合わせください。

## DMX スタートアドレスの設定

各器具に一意の DMX スタートアドレスを設定することで、正しい器具が制御信号に反応するようになります。この DMX スタートアドレスは、器具が制御ソースから送信されるデジタル制御情報をどこから「聞き」始めるかを示すチャンネル番号です。(制御に使用するチャンネルの先頭を指定する番号)

筐体上部にあるユーザーインターフェイスで器具の DMX スタートアドレスを変更します。詳細は、18 ページの「DMX アドレス」を参照してください。



例: Lonestar は 48 チャンネル使用します。最初の器具の DMX スタートアドレスを 1 に設定したなら、2 番目の器具を 49 (48 + 1) に設定、3 番目は 97 (48+49) の様に続けて設定していきます。

## 制御入力とユニバースの設定

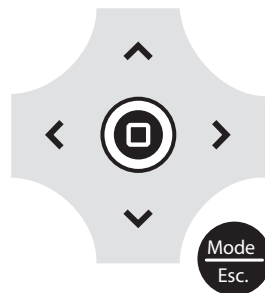
イーサネット制御用に各器具で、制御入力 (IP2 から始まる Art-Net、IP10 から始まる Art-Net、sACN) とユニバースを設定する必要があります。詳細は 20 ページの「入力選択」と 20 ページの「Art-Net と sACN のユニバース設定」を参照してください。






# 器具の設定

---

オンボードユーザーインターフェイスを使用して Lonestar の設定を変更することができます。

## ユーザーインターフェイスの操作



1. [Mode/Esc] ボタン  を押してメインメニューに入ります。(器具に電源が接続されていない場合にバッテリーからディスプレイに電源が供給されます。3 秒間 [Mode/Esc] ボタン  を押し続けてメインメニューに入ります。)
2. [上、下、右、左] の操作ボタンを押して、メニューを移動します。
3. [Enter] ボタン  を押してメニュー項目を選択します。
4. 選択に従って [上、下、右、左] の操作ボタンを押して選択項目を変更します。
5. [Enter] ボタン  を押して選択項目の変更を確定します。
6. メニューを終了するには、[Mode/Esc] ボタン  を押します。

## 器具のパラメーター設定

この章では Lonestar を構成して各種機能を設定する方法を説明をしています。操作ボタンの情報については 17 ページの「ユーザーインターフェースの操作」を参照してください。

器具の操作をする前に電源を入れてください。電源がない場合、器具は内蔵バッテリーを使用してユーザーインターフェースを起動します。

### DMX アドレス

**操作:** メインメニュー → Address

器具の DMX アドレスを設定します。初期値は 001 です。

### Info メニュー

タイム情報を設定します。

**操作:** メインメニュー → Info → Time Info

パラメーター	値	説明
Current Time	XXXX (Hours)	器具の電源が最後にに入った時からの器具の稼働時間を時間 (h) で表示。カウンターは電源を切った後にリセットされます。
Ttl Life Hrs	XXXX (Hours)	デバイスの合計稼働時間を時間 (h) で表示。
Last Run Hrs	XXXX (Hours)	稼働時間の値がリセットされた最後の時からの器具の稼働時間を時間 (h) で表示。
LED Hours	XXXX (Hours)	器具の LED 合計稼働時間を時間 (h) で表示
Timer PIN	Timer PIN XXX	Clr Last Run メニュー項目にアクセスするためにはタイマー PIN を入力しなければなりません。タイマー PIN の初期値は 038
Clr Last Run	<ul style="list-style-type: none"><li>ON</li><li>OFF</li></ul>	このパスワードで保護されたメニュー項目は Last Run Hrs 値をリセットします。このメニューアイテムにアクセスするためにはタイマー PIN を入力しなければなりません。  ON を選択すると器具の Last Run Hrs パラメーターの値が消去されます。
LED Time PIN	LED Time PIN XXX	Clear LED Time メニュー項目にアクセスするためには LED タイム PIN を入力しなければなりません。LED タイム PIN の初期値は 038 です。
Clear LED Time	<ul style="list-style-type: none"><li>ON</li><li>OFF</li></ul>	このパスワードで保護されたメニュー項目は LED Hours 値をリセットします。このパラメーターにアクセスするためには LED タイム PIN を入力しなければなりません。  ON を選択すると器具の LED Hours パラメーターが消去されます。

### 器具エラーの表示

**操作:** メインメニュー → Info → Error History

現在の器具で発生しているエラーを表示します。エラーについての情報は、27 ページの「エラーコード」を参照してください。

### チャンネルの DMX 値を表示

**操作:** メインメニュー → Info → DMX Value

器具の各チャンネル（器具のパラメーター）の DMX 値を表示します。表示したい（Pan、Tilt など）パラメーターまでスクロールして値を確認します。表示している DMX 値は、別の DMX 値を選択するまで UI のメインウィンドウ上に表示されます。

### 器具ヘッド温度を表示

**操作:** メインメニュー → Info → Head Temp

器具ヘッド（CMY フィルター付近）から読み取った現在の器具温度を表示します。

### 電源温度を表示

**操作:** メインメニュー → Info → Power Temp

器具のベース部にある電源から読み取った現在の温度を表示します。これは、電源が過熱していないか判断するための参考になります。

### ファン速度の表示

**操作:** メインメニュー → Info → Fan Speed

器具に搭載されたファンの速度を表示します。（単位 RPM）

### センサー状態の表示

**操作:** メインメニュー → Info → LED Sensor

センサーの状態を表示します。これは、器具がホイールの動きと位置を認識しているか判断するための参考になります。磁石がセンサーを通過すると表示が ON と OFF に切り替わります。

### イーサネット IP アドレスの表示

**操作:** メインメニュー → Info → Ethernet IP

器具のイーサネット IP アドレスを表示します。Set メニューでこの値を変更することができます。21 ページの「サービス設定へのアクセス」を参照してください。

### ソフトウェアバージョンの表示

**操作:** メインメニュー → Info → Software Ver

器具のソフトウェアバージョンを表示します。

### Set メニュー

状態オプションの設定

**操作:** メインメニュー → Set → Status

パラメーター	値	説明
No DMX Mode	<ul style="list-style-type: none"><li>• Close Shutter</li><li>• Hold</li><li>• Auto Program</li></ul>	DMX無信号時の制御モード。初期値はHoldです。 Close Shutter=消灯、Hold=最後の状態を保持 Auto Program=自動演出実行
Pan Reverse	<ul style="list-style-type: none"><li>• ON</li><li>• OFF</li></ul>	器具のパン動作を反転します。初期値はOFFです。



パラメーター	値	説明
Tilt Reverse	<ul style="list-style-type: none"> <li>ON</li> <li>OFF</li> </ul>	器具のチルト動作を反転します。初期値はOFFです。
Pan Degree	<ul style="list-style-type: none"> <li>630</li> <li>540</li> </ul>	器具のパン回転を初期設定の540度から630度に変更します。
Encoders	<ul style="list-style-type: none"> <li>ON</li> <li>OFF</li> </ul>	パンとチルト動作のエンコーダーフィードバックをONまたはOFFに変更します。器具を扱う時にエンコーダーをオフにすることで、器具の自動位置復元機能が無効になりパンとチルトを手で動かすことができます。
Pan/Tilt Spd	1-4	パンとチルト動作の速度(スキャンモード)を設定します。初期値は1です。器具を横向き(横吊り、またはアウトリグ)で設置する際にステッピングミスを修正するために、このパラメーターを使用してパンとチルトの動作を微調整します。
Hibernation	<ul style="list-style-type: none"> <li>OFF</li> <li>1-99 minutes</li> </ul>	ハイバーネーションモードでは、器具が設定した時間、DMX制御信号を喪失した時にLEDとステッピングモーターの電源が強制的に切られます。初期設定時間は15分です。
Dimming Mode	<ul style="list-style-type: none"> <li>16 kHz</li> <li>2.4 kHz</li> </ul>	調光カーブとパルス幅変調(PWM)周波数を設定します。初期値は16kHzです。  16kHzは2.4kHzよりも静かでカメラに表示された時にフリッカーを出さないビームを作り出します。2.4kHzは完璧で滑らかな調光を優先します。
P/T Home Mode	<ul style="list-style-type: none"> <li>Standard</li> <li>Tilt First</li> <li>Pan First</li> </ul>	パンとチルトがホーム動作を実行する順番を設定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>Standard:パンとチルトのホーム動作は同時に実行されます。</li> <li>Tilt First:チルトのホーム動作が完了してから、パンのホーム動作が開始されます。</li> <li>Pan First:パンのホーム動作が完了してから、チルトのホーム動作が開始されます。</li> </ul>

## 入力選択

**操作:** メインメニュー → Set → Select Input

器具の制御入力を選択します。

- DMX Only (DMXのみ)
- Art-Net on IP2 (Art-NetのIP2で始まる設定)
- Art-Net on IP10 (Art-NetのIP10で始まる設定)
- sACN

## Art-Net と sACN のユニバース設定

**操作:** メインメニュー → Set → Set Universe

Art-Net 制御入力を使用する際に 000-255 の間でユニバース値を設定します。

sACN 制御入力を使用する際に 001-255 の間でユニバース値を設定します。

## サービス設定へのアクセス

**操作:** メインメニュー → Set → Service Setting

パラメーター	値	説明
Service PIN	Service PIN XXX	Service SettingパラメーターにアクセスするためにはサービスPINの入力が必要です。サービスPINの初期設定は050です。
RDM UID	製造業者IDとランダムに生成された番号	このパスワードで保護されたメニュー項目ではRDM UIDを変更することができます。このメニュー項目にアクセスするにはService PINの入力が必要です。  <b>注記:</b> リモートデバイスマネージメント (RDM) ではすべてのRDMデバイスで唯一の識別子 (UID) を持つ必要があります。この設定を変更することはこの器具のRDM機能を壊す可能性があります。  同一のDMX制御系統上でRDM UIDが重複するとデータの衝突、通信障害を引き起こす結果となります。RDM機能を使用する場合は、すべての器具が唯一のRDM UIDを持っていることを確認してください。  もしDMXスプリッターを使用してRDM制御を行う場合、そのスプリッターはRDMに対応している必要があります。
Ethernet IP	XXX.XXX.XXX.XXX	このパスワードで保護されたメニュー項目では、IPアドレスを変更することができます。このメニュー項目にアクセスするにはService PINの入力が必要です。IPアドレスの初期設定は002.142.058.034
Ethernet Mask IP	XXX.XXX.XXX.XXX	このパスワードで保護されたメニュー項目では、IPサブネットマスクを変更することができます。このメニュー項目にアクセスするにはService PINの入力が必要です。IPサブネットマスクの初期設定は 255.000.000.000
Clr Err Info	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON</li> <li>• OFF</li> </ul>	このパスワードで保護されたメニュー項目では、エラーを改善した後にエラーメッセージをクリアすることができます。このメニュー項目にアクセスするにはService PINの入力が必要です。 エラーメッセージをクリアするにはこのパラメーターをONに設定してください。初期設定はOFFです。

## ファンモードの設定

**操作:** メインメニュー → Set → Fans Mode Setting

器具のファンモードを選択します。

- Standard (標準)
- Studio (ファン騒音が低減、ただし器具出力が最大 20% 低下)

## ディスプレイ設定の設定

**操作:** メインメニュー → Set → Disp.Setting

パラメーター	値	説明
Shutoff Time	02-60 minutes	最後にユーザーインターフェイスボタンを押してからディスプレイがスリープへ移行するまで器具が待機する時間を入力します。初期設定値は5分です。
Flip Display	<ul style="list-style-type: none"><li>• ON</li><li>• OFF</li></ul>	器具を垂直に吊った際にディスプレイを180°反転させます。初期設定値はOFFです。 ショートカット: メインUIウィンドウが表示されている状態で、[>]を押すとディスプレイが180°回転します。[<]を押すと元の向きに戻ります。
Key Lock	<ul style="list-style-type: none"><li>• ON</li><li>• OFF</li></ul>	ユーザーインターフェイスをロックします。初期設定値はOFFです。ユーザーインターフェイスボタンのロックを解除するには、[Mode/Esc]ボタンを3秒間押し続けます。

## 温度単位の設定

**操作:** メインメニュー → Set → Temp. C/F

器具の温度単位を選択します。

- Celsius (摂氏: 初期設定)
- Fahrenheit (華氏)

## USBポートを使用した器具のファームウェアアップデート

**操作:** メインメニュー → Set → USB Update

器具のファームウェアアップデート用ファイルは ETC ウェブサイト <https://www.etcconnect.com/Products/High-End-Systems/> から入手可能です。



**注記:** Lonestar のファームウェアバージョン 1.4.1 とそれ以上は、以前のファームウェアバージョンと後方互換性はありません。ファームウェアバージョン 1.4.1 またはそれ以降に器具をアップデートした後、その器具はファームウェアバージョン 1.3.1 またはそれ以前のファームウェアをアップロードすることはできません。

サポートが必要な場合は、ETC 技術サービス（日本国内ではウシオライティング株式会社）へご連絡ください。

1. USB ドライブ（USB メモリなど）にファームウェアアップデートファイルを保存します。
2. 器具のベース部分に USB ドライブをさし込みます。
3. **メインメニュー**上で、**Set → USB Update** を選択。器具は USB ドライブを読み込み USB ドライブ上にあるファームウェアアップデートファイルのリストを表示します。
4. 適切なファイルを選択して Enter ボタンを押します。
5. ソフトウェアから「Update fixture?」のメッセージが表示されアップデート確認があります。操作ボタンを使用して「Yes」を選択して、それから Enter ボタンを押してファームウェアアップデートを開始します。
  - 進行状況モニターでアップデートの経過を表示します。
  - アップデートが完了すると器具はデータチェックを実行してアップデートを検証します。その後、器具は再起動します。
  - ディスプレイが初期状態に戻ったらファームウェアのアップデートは完了です
6. 器具から USB ドライブを取り外してください。

## プロトコルの設定

**操作:** メインメニュー → Set → Protocol

DMX プロトコルを選択します。

### Standard (初期設定)

**Trifusion** (この設定では、ディヒュージョン [フロスト] をプリズムスロットへ取り付けられている場合、プリズムを3つ目のディヒュージョンとして動作するようになる2つのチャンネル機能の変更が含まれます。)

## 器具を工場出荷時の初期設定へリセットする

**操作:** メインメニュー → Set → Reset Default

ON を選択して器具を工場出荷時の初期設定へ戻します。

## テストメニュー

### 器具の機械的位置をリセット (ホーム) する。

**操作:** メインメニュー → Test → Home

器具の全ての機能をリセット (ホーム: 初期動作) します。またはパン・チルト、カラー、ゴボ、など個別

### 器具のテスト

**操作:** メインメニュー → Test → Self Test

器具のセルフテストプログラムを実行します。テストの実行中は、ディスプレイに「Running」と表示され、器具は自動的にセルフテスト工程実行し、各機能をテストします。[Mode/Esc] ボタンを押すとセルフテストを終了してディスプレイは前のメニューに戻ります。

### 個別チャンネルのテスト

**操作:** メインメニュー → Test → Test Channel

個別チャンネルのセルフテストプログラムを実行します。初期設定値は Control です。他のチャンネルを選択してからそのチャンネルのセルフテストを実行してください。

### 個別チャンネルの手動設定

**操作:** メインメニュー → Set → Manual Ctrl

器具の個々のチャンネルを選択してチャンネル値を手動で設定します。手動制御モード中は、全てのエフェクトがキャンセルされ、シャッターはオープン、調光インテンシティは 100% に設定されます。

### 個別機能の再調整

**操作:** メインメニュー → Test → Calibration

このパラメーターを使用する前にテクニカルサービスまたはウシオライティング株式会社にお問い合わせください。(巻末の連絡先を参照ください。)

キャリブレーションメニュー項目にアクセスするにはキャリブレーション PIN を入力する必要があります。初期キャリブレーション PIN は 050 です。

キャリブレーションメニューにアクセスしたら、器具個々の機能を選択して新しい「ホーム」設定を手動で調整します。



**注記:** キャリブレーションメニューで行った器具設定の変更は、工場出荷時の初期設定へリセットしても変更されません。キャリブレーション設定は、キャリブレーションメニューで変更されるまで保存されます。

## プリセットメニュー

### 再生設定の設定

**操作:** メインメニュー → Preset

プリセットは、プログラムの中にシーンを組み合わせて作成してからプログラムパーティションへプログラムを割り当てて再生します。Preset メニューについての詳細は、ETC サポートウェブサイト (<https://support.etconnect.com/>) から High End Systems Preset Menu Guide を参照してください。

# ヘビーディヒュージョンアクセサリーの取り付け



**警告：**感電の危険があります！内部に触れる作業の前に器具へ供給する電源のすべてを切らないと、深刻な傷害を負ったり死亡に至る結果となる可能性があります。器具の電源を切り、NFPA 70E で義務付けられた通り適切なロックアウト・タグアウト手順に従ってください。すべての作業は、OSHA の安全な作業実施に準拠し、地域の法令による要件に従う必要があります。

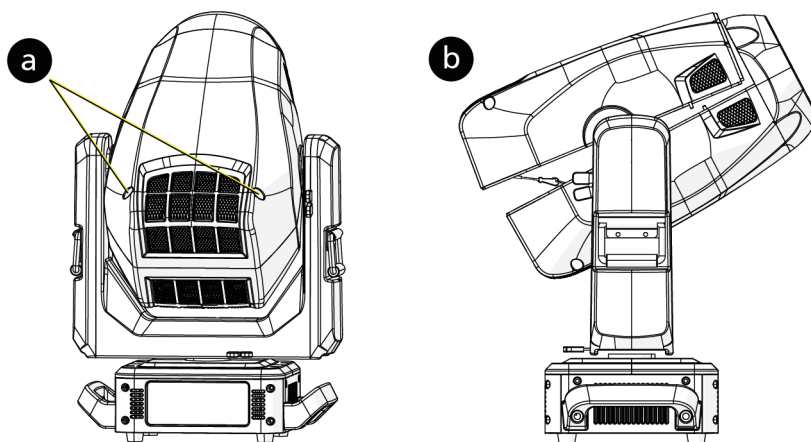
Lonstar 用のヘビーディヒュージョン（65%）アクセサリーは、別売品です。ヘビーディヒュージョンは器具のヘッド内にあるプリズムを置き換えるようにして取り付けます。ヘビーディヒュージョンを取り付けた場合、器具が適切にホーム動作するために Trifusion DMX プロトコルを使用する必要があります。（詳細については、23 ページの「プロトコルの設定」と 14 ページの「DMX チャンネル」を参照してください。）

アクセサリーを購入するには、ETC 技術サービスまたは ETC 認定販売店（ウシオライティング株式会社）へお問い合わせください。問い合わせ先は、本マニュアルの巻末を御覧ください。

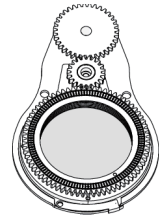
## 必要工具

- ・ # 3 プラスドライバー

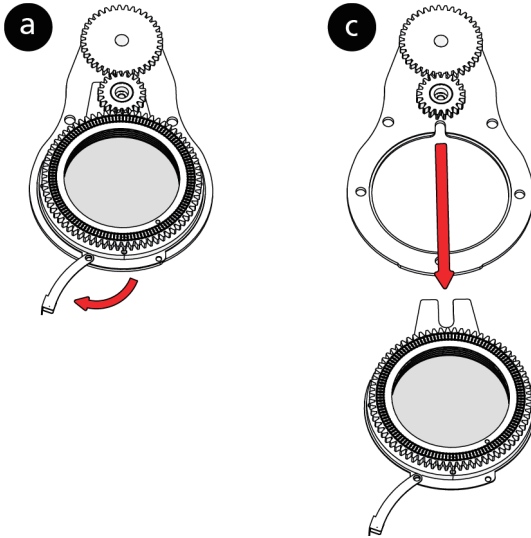
1. 作業を続ける前に、器具への電源を切り完全に冷却されたことを確認してください。
2. ヘッドカバーを取り外します。フロントレンズが自分と反対側を向き、チルトロックレバーが器具ヘッドの右側にある場合は、器具上面のヘッドカバーを外すだけで作業を行うことができます。
  - a. # 3 プラスドライバーを使用して、カバーを器具に固定しているプラスネジ（外れないようにカバーに保持されています）を緩めます。
  - b. カバーを持ち上げます。そして器具から安全ケーブルを取り外して完全にカバーを取り外します。



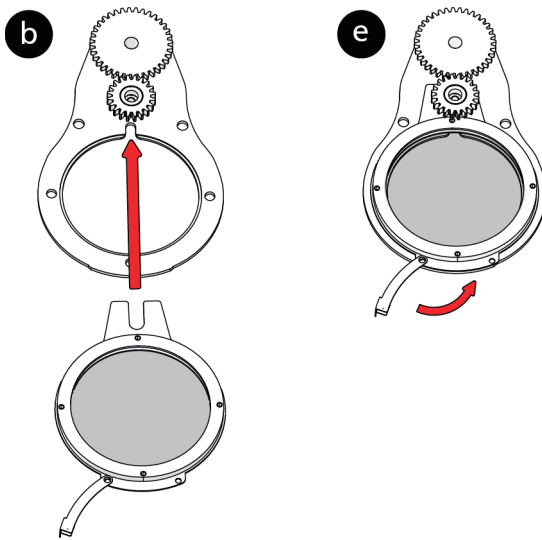
フロントレンズが自分と反対側を向き、チルトロックレバーが器具ヘッドの右側にある場合、プリズムアッセンブリ（右図参照）は、器具ヘッドの左側、フロントレンズ近くに位置します。



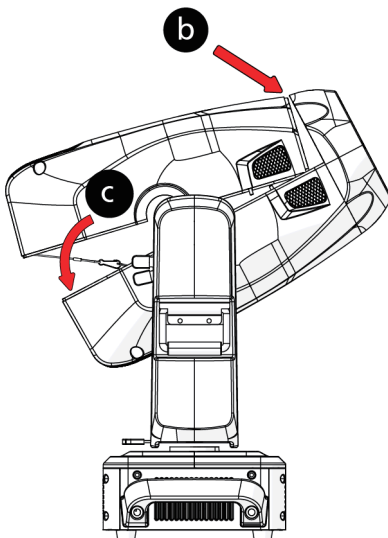
3. 必要に応じて、ズームレンズをフロントレンズへ向かってゆっくり押し移動させてプリズムアッセンブリから離してください。その際ズームレンズ自体に触れないように注意してください。
4. プリズムアッセンブリからプリズムキャリア（プリズムの入れ物）を外します。
  - a. プリズムキャリアの前側端にあるクリップを開きます。
  - b. プリズムの端を持ち、少し持ち上げてプリズムアッセンブリから離します。
  - c. アッセンブリからプリズムキャリアを引き抜きます。



5. ディヒュージョンキャリアを取り付けます。
  - a. ディヒュージョンキャリアの前面端にあるクリップを開きます。
  - b. キャリアをプリズムアッセンブリへさし入れてキャリアの端にあるフォークをギア軸の両側に位置するようにして小さいギアの保持リングの下に入ります。
  - c. 完全にギア軸に対して収まるまでキャリアをプリズムアッセンブリへ押し込みます。
  - d. 親指、人差し指を使ってディヒュージョンキャリアとプリズムアッセンブリを一緒に押し込み、キャリアをプリズムアッセンブリにしっかりと固定します。
  - e. クリップを閉じてディヒュージョンキャリアをプリズムアッセンブリへ固定します。クリップがキャリアの端とプリズムアッセンブリの端、両方と合わさって止まっていることを確認してください。



6. ヘッドカバーの再取り付け
  - a. ヘッドカバーを器具に合わせてから、安全ケーブルを器具に再び取り付けます。
  - b. フロントハウジングの下にカバーを斜めに入れ込みます。
  - c. カバー後ろ側を下へスライドさせ、その端をもう一方のカバーの端に合わせます。
  - d. カバーに保持されているプラスネジを締めてカバーを適切な位置に固定します。



# エラーコード

器具に電源を供給するとキャリブレーション（ホーム動作、初期動作）シーケンスを実行して検出されたエラーを表示します。



例：ディスプレイに“Err channel is Pan Movement”と表示されたら、チャンネル1にエラーがあることを表しています。複数のエラーが発生していたら、ディスプレイに2回繰り返して表示してから、器具はリセット（再起動）します。2回のリセット動作後に残ったエラーはリセットだけでは解消されないため、修理サービスが必要です。これらのエラーはエラーがクリアされるまで器具のエラー履歴に保存されます。詳細な対応が必要な場合は販売代理店（ウシオライティング株式会社）へご連絡ください。

## アニメーション (Animation)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- リセット後にアニメーション機構が初期位置へ移動していない

## アニメーション回転 (Animation\_Rot)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- リセット後にアニメーション回転ホイールが初期位置へ移動していない

## ブレード回転 (Blade Rot)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- リセット後にブレード回転機構が初期位置へ移動していない

## カラー (Color)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 器具ヘッド部内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- リセット後にカラーホイールが初期位置へ移動していない

## CMY (CMY)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 器具ヘッド内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- リセット後に CMY ホイールが初期位置へ移動していない

## フォーカス (Focus)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- リセット後にフォーカスホイールが初期位置へ移動していない



### フロスト 1 (Frost 1)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。  
磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）  
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良  
リセット後にフロストホイール 1 が初期位置へ移動していない

### フロスト 2 (Frost 2)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。  
磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）  
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良  
リセット後にフロストホイール 2 が初期位置へ移動していない

### ゴボ 1 (Gobo 1)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。  
磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）  
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良  
リセット後にゴボホイール 1 が初期位置へ移動していない

### ゴボ回転 1 (Gobo Rot 1)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。  
磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）  
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良  
リセット後にゴボ回転ホイール 1 が初期位置へ移動していない

### パン粗調整 (Pan Coarse)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ ヨーク内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- ・ リセット後にパン動作機構が初期位置へ移動していない

### プリズム (Prism)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ 器具ヘッド内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- ・ リセット後にプリズムホイールが初期位置へ移動していない

### プリズム回転 (Prism Rot)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ 器具ヘッド内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- ・ リセット後にプリズム回転機構が初期位置へ移動していない

### チルト粗調整動作機構 (Tilt Coarse movement)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ ヨーク内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- ・ リセット後にチルト動作機構が初期位置へ移動していない

### ズームホイール (Zoom Wheel)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ 磁気インデックス回路が誤動作を起こした（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良
- ・ リセット後にズームホイールが初期位置へ移動していない

## メンテナンス

---



**注意：**感電の危険があります！作業をする前に電源を切ってください。

---

定期的な修理サービスと点検時には以下の点に注意してください：

- ・ 器具の設置またはパーツに使用している全てのネジがしっかりと締められており腐食していないか確認してください。
- ・ 筐体、レンズ、吊金具、設置箇所（天井、吊り具、トラス）に変形が無いことを確認してください。
- ・ 稼働部品は摩損の兆候があってはならず、問題なくスムーズに動作することを確認してください。
- ・ 電源ケーブルは損傷、材料の疲労、土埃の付着が無いことを確認してください。
- ・ 予備部品が必要な場合、販売店より正規部品のみをご注文ください。

器具の適切な動作状態を維持し、早期の故障を防ぐために定期的な保守を推奨します。

### 器具の清掃

1. レンズにはほこりや汚れが蓄積して出力が低下することを避けるために、レンズの内側と外側を定期的に湿った糸クズの出ない布を使用して清掃してください。アルコールや溶剤は絶対に使用しないでください。
2. 最大の風量と効果的な冷却を確実にするためにファンは定期的に清掃してください。これにより光源は可能な限り最適な状態で動作することが確実にになります。



**注記：**ファンの清掃のために圧縮空気を使用する場合、清掃している間はファンのブレード部分を押さえてください。圧縮空気を使用している間にファンが回転するとファンを損傷する可能性があります。

---

### ヒューズの交換

器具のヒューズはユーザーが交換することはできません。修理については ETC 技術サービスへお問い合わせください。日本国内ではウシオライティング株式会社までお問い合わせください。お問い合わせ先は、本マニュアル巻末を御覧ください。

## コンプライアンス

---

現在の完全なコンプライアンス情報については、製品データシートを御覧ください。

<https://www.etconnect.com/Products/High-End-Systems/>

コンプライアンス資料を含む、すべての製品資料については、以下のサイトを御覧ください。

<https://www.etconnect.com/products/>



**Corporate Headquarters** ■ Middleton, WI, USA | +1 608 831 4116  
**Global Offices** ■ London, UK | Rome, IT | Holzkirchen, DE | Paris, FR | Hong Kong | Dubai, UAE | Singapore  
New York, NY | Orlando, FL | Los Angeles, CA | Austin, TX  
**Web** [etconnect.com](http://etconnect.com) | **Support** [support.etconnect.com](http://support.etconnect.com) | **Contact** [etconnect.com/contactETC](http://etconnect.com/contactETC)  
© 2022 Electronic Theatre Controls, Inc. | Trademark and patent info: [etconnect.com/ip](http://etconnect.com/ip)  
Product information and specifications subject to change. ETC intends this document to be provided in its entirety.  
2550M1200-1.4.1 Rev A Released 2022-01

ETC リファレンスガイド  
High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

Lonestar DMX チャンネルマップ Rev C

標準プロトコル (Standard Protocol)					
チャンネル	機能	チャンネル	機能	チャンネル	機能
1	パン 粗調整	17	ブレード 1 角度 A	33	プリズム 2 回転 粗調整
2	パン 微調整	18	ブレード 1 角度 B	34	プリズム 2 回転 微調整
3	チルト 粗調整	19	ブレード 2 角度 A	35	拡散フィルター ライト
4	チルト 微調整	20	ブレード 2 角度 B	36	拡散フィルター ミディアム
5	カラーモード	21	ブレード 3 角度 A	37	フォーカス 粗調整
6	シアン	22	ブレード 3 角度 B	38	フォーカス 微調整
7	マゼンタ	23	ブレード 4 角度 A	39	ズーム 粗調整
8	イエロー	24	ブレード 4 角度 B	40	ズーム 微調整
9	CTO (色温度可変)	25	フレーム回転 粗調整	41	アイリス
10	カラーホイールモード	26	フレーム回転 微調整	42	ストロボモード
11	カラーホイール	27	アニメーション挿入	43	ストロボ
12	回転ゴボホイールモード	28	アニメーション	44	調光 粗調整
13	回転ゴボホイール	29	プリズム 1 モード	45	調光 微調整
14	回転ゴボモード	30	プリズム 1 回転 粗調整	46	エムスピード
15	回転ゴボ 粗調整	31	プリズム 1 回転 微調整	47	制御
16	回転ゴボ 微調整	32	プリズム 2 モード	48	ファン

トリフュージョンプロトコル (Trifusion Protocol)					
チャンネル	機能	チャンネル	機能	チャンネル	機能
1	パン 粗調整	17	ブレード 1 角度 A	33	拡散フィルター ヘビー 粗調整
2	パン 微調整	18	ブレード 1 角度 B	34	拡散フィルター ヘビー 微調整
3	チルト 粗調整	19	ブレード 2 角度 A	35	拡散フィルター ライト
4	チルト 微調整	20	ブレード 2 角度 B	36	拡散フィルター ミディアム
5	カラーモード	21	ブレード 3 角度 A	37	フォーカス 粗調整
6	シアン	22	ブレード 3 角度 B	38	フォーカス 微調整
7	マゼンタ	23	ブレード 4 角度 A	39	ズーム 粗調整
8	イエロー	24	ブレード 4 角度 B	40	ズーム 微調整
9	CTO (色温度可変)	25	フレーム回転 粗調整	41	アイリス
10	カラーホイールモード	26	フレーム回転 微調整	42	ストロボモード
11	カラーホイール	27	アニメーション挿入	43	ストロボ
12	回転ゴボホイールモード	28	アニメーション	44	調光 粗調整
13	回転ゴボホイール	29	プリズム 1 モード	45	調光 微調整
14	回転ゴボモード	30	プリズム 1 回転 粗調整	46	エムスピード
15	回転ゴボ 粗調整	31	プリズム 1 回転 微調整	47	制御
16	回転ゴボ 微調整	32	未使用	48	ファン

ETC リファレンスガイド  
High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

Lonestar 標準 (Standard) プロトコル

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
1/2	パン (粗調整・微調整)	(注6)	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767	
3/4	チルト (粗調整・微調整)	(注6)	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767	
5	カラーモード	ピュアミックス (通常カラーミックス)	0	31	0%	12%	00h	1Fh	0	
		サイクル (自動カラー変化)	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		ランダム (自動カラーチェイス)	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		未使用 (注4)	64	255	25%	100%	40h	FFh		
6	シアン	ピュアミックス								255
		飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
		サイクルとランダム 最低速度から最高速度	0	255	0%	100%	00h	FFh		
7	マゼンタ	飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	255	
8	イエロー	飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	255	
9	CTO (色温度可変)	飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	255	
10	カラーホイール モード	インデックス (位置調整) (注1)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		連続 (注1)	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		スキャン	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		ランダム	80	95	31%	37%	50h	5Fh		
		未使用 (注4)	96	255	38%	100%	60h	FFh		

ETC リファレンスガイド  
High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定		
11	カラーホイール	インデックス									
		オープン(ホワイト)	0	10	0%	4%	00h	0Ah	0		
		オープン/レッド	11	21	4%	8%	0Bh	15h			
		レッド	22	32	9%	13%	16h	20h			
		レッド/ブルー	33	43	13%	17%	21h	2Bh			
		ブルー	44	54	17%	21%	2Ch	36h			
		ブルー/グリーン	55	65	22%	25%	37h	41h			
		グリーン	66	76	26%	30%	42h	4Ch			
		グリーン/イエロー	77	87	30%	34%	4Dh	57h			
		イエロー	88	98	35%	38%	58h	62h			
		イエロー/パープル	99	109	39%	43%	63h	6Dh			
		パープル	110	120	43%	47%	6Eh	78h			
		パープル/TM-30	121	131	47%	51%	79h	83h			
		TM-30	132	142	52%	56%	84h	8Eh			
		TM-30/ラベンダー	143	153	56%	60%	8Fh	99h			
		ラベンダー	154	164	60%	64%	9Ah	A4h			
		ラベンダー/ハーフCTO	165	175	65%	69%	A5h	AFh			
		ハーフCTO	176	186	69%	73%	B0h	BAh			
		ハーフCTO/フルCTO	187	197	73%	77%	BBh	C5h			
		フルCTO	198	208	78%	82%	C6h	D0h			
		フルCTO/ダークブルー	209	219	82%	86%	D1h	DBh			
		ダークブルー	220	230	86%	90%	DCh	E6h			
		ダークブルー/オープン	231	241	91%	95%	E7h	F1h			
		オープン(ホワイト)	242	255	95%	100%	F2h	FFh			
		スキャン									
		オープン/レッド 遅い~速い	0	21	0%	8%	00h	15h			
		レッド/ブルー 遅い~速い	22	43	9%	17%	16h	2Bh			
		ブルー/グリーン 遅い~速い	44	65	17%	25%	2Ch	41h			
		グリーン/イエロー 遅い~速い	66	87	26%	34%	42h	57h			
		イエロー/パープル 遅い~速い	88	109	35%	43%	58h	6Dh			
		パープル/TM-30 遅い~速い	110	131	43%	51%	6Eh	83h			
		TM-30/ラベンダー 遅い~速い	132	153	52%	60%	84h	99h			
		ラベンダー/ハーフCTO 遅い~速い	154	175	60%	69%	9Ah	AFh			
		ハーフCTO/フルCTO 遅い~速い	176	197	69%	77%	B0h	C5h			
		フルCTO/ダークブルー 遅い~速い	198	219	78%	86%	C6h	DBh			
		ダークブルー/オープン 遅い~速い	220	255	86%	100%	DCh	FFh			
		スピンとランダム									
		停止	0	0	0%	0%	00h	00h			
		遅い~速い	1	255	0%	100%	01h	FFh			
		連続									
		位置調整 0°~359°	0	255	0%	100%	00h	FFh			

# ETC リファレンスガイド

## High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
12	回転ゴボホイール モード	インデックス(位置調整)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順方向 回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆方向 回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		スキャン	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		ランダム	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		未使用(注4)	80	255	31%	100%	50h	FFh		
13	回転ゴボホイール (ゴボのリストは 44ページ参照)	インデックスとスキャン							0	
		オープン	0	15	0%	6%	00h	0Fh		
		ゴボ 1 - バー	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		ゴボ 2 - スターボールバー	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		ゴボ 3 - フラックド	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		ゴボ 4 - プロークトントネル	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		ゴボ 5 - シーシェル	80	95	31%	37%	50h	5Fh		
		ゴボ 6 - グレーシャル	96	111	38%	44%	60h	6Fh		
		ゴボ 7 - シャワー	112	127	44%	50%	70h	7Fh		
		ゴボ 8 - アイス	128	143	50%	56%	80h	8Fh		
		ゴボ 9 - ブランチアウト	144	159	56%	62%	90h	9Fh		
		未使用 (注4)	160	255	63%	100%	A0h	FFh		
		スピンとランダム								
		停止	0	3	0%	1%	00h	03h		
遅い~速い	4	255	2%	100%	04h	FFh				
14	回転ゴボ モード	インデックス(位置調整)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順方向 回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆方向 回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		順方向 アニメーション	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		逆方向 アニメーション	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		未使用 (注4)	80	255	31%	100%	50h	FFh		
15/16	回転ゴボ (粗調整/微調整)	インデックス(位置調整)							32767	
		0°~359°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh		
		スピンとアニメーション								32767
		停止	0	2047	0%	3%	0000h	07FFh		
遅い~速い	2048	65535	3%	100%	0800h	FFFFh				
17	ブレード1 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
18	ブレード1 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
19	ブレード2 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
20	ブレード2 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	

## ETC リファレンスガイド High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
21	ブレード3 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
22	ブレード3 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
23	ブレード4 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
24	ブレード4 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
25/26	フレーム回転 (粗調整・微調整)	-60°~60°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767	
27	アニメーション 挿入	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
28	アニメーション	順方向回転、停止～速い	0	63	0%	25%	00h	3Fh	0	
		逆方向回転、停止～速い	64	127	25%	50%	40h	7Fh		
		順方向アニメート、停止～速い	128	191	50%	75%	80h	BFh		
		逆方向アニメート、停止～速い	192	255	75%	100%	C0h	FFh		
29	プリズム1モード	外れた状態	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		連続	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		順方向回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		逆方向回転	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		順方向アニメート	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		逆方向アニメート	80	95	31%	37%	50h	5Fh		
		未使用(注4)	96	255	38%	100%	60h	FFh		
30/31	プリズム1回転 (粗調整・微調整)	連続								32767
		0°~359°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh		
		回転とアニメート								0
		停止	0	1027	0%	2%	0000h	0403h		
32	プリズム2モード	外れた状態	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		連続	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		順方向回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		逆方向回転	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		順方向アニメート	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		逆方向アニメート	80	95	31%	37%	50h	5Fh		
		未使用(注4)	96	255	38%	100%	60h	FFh		
33/34	プリズム2回転 (粗調整・微調整)	連続								32767
		0°~359°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh		
		回転とアニメート								0
		停止	0	1027	0%	2%	0000h	0403h		
35	拡散フィルター ライト	外れた状態	0	0	0%	0%	00h	00h	0	
		ハード～ソフトエッジ	1	255	0%	100%	01h	FFh		
36	拡散フィルター ミディアム	外れた状態	0	0	0%	0%	00h	00h	0	
		ハード～ソフトエッジ	1	255	0%	100%	01h	FFh		



# ETC リファレンスガイド

## High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定
37/38	フォーカス (粗調整・微調整)	フォーカス	0	65535	0%	100%	00h	FFFFh	0
39/40	ズーム (粗調整・微調整)	3.8°~55°	0	65535	0%	100%	00h	FFFFh	0
41	アイリス	閉じる~開く	0	255	0%	100%	00h	FFh	255
42	ストロボモード	通常	0	31	0%	12%	00h	1Fh	0
		ランダム	32	63	13%	25%	20h	3Fh	
		同期ランダム(注2)	64	95	25%	37%	40h	5Fh	
		未使用(注4)	96	255	38%	100%	60h	FFh	
43	ストロボ	閉じる	0	23	0%	9%	00h	17h	255
		遅い~速い	24	229	9%	90%	18h	E5h	
		開く	230	255	90%	100%	E6h	FFh	
44/45	調光 (粗調整・微調整)	消灯~最大	0	65535	0%	100%	00h	FFFFh	0
46	エムスピード	無効	0	0	0%	0%	00h	00h	0
		最長~最短	1	255	0%	100%	01h	FFh	
47	制御	アイドル	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0
		未使用(注4)	16	31	6%	12%	10h	1Fh	
		ディスプレイ消灯(3秒保持)	32	47	13%	18%	20h	2Fh	
		ディスプレイ点灯(3秒保持)	48	63	19%	25%	30h	3Fh	
		未使用(注4)	64	79	25%	31%	40h	4Fh	
		すべてホーム(3秒保持)	80	95	31%	37%	50h	5Fh	
		シャットダウン(9秒保持)	96	111	38%	44%	60h	6Fh	
		パン・チルトモーター無効 (9秒保持)	112	127	44%	50%	70h	7Fh	
		調光モード - 2.4 kHz (9秒保持)	128	143	50%	56%	80h	8Fh	
		調光モード - 16 kHz (9秒保持)	144	159	56%	62%	90h	9Fh	
未使用(注4)	160	255	63%	100%	A0h	FFh			
48	ファン(注3)	アイドル	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0
		連続速度に設定 - 遅い~速い	16	207	6%	81%	10h	CFh	
		自動	208	223	82%	87%	D0h	DFh	
		スタジオ	224	239	88%	94%	E0h	EFh	
		未使用(注4)	240	255	94%	100%	F0h	FFh	

ETC リファレンスガイド  
High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

Lonestar トリヒュージョン (Trifusion) プロトコル

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定
1/2	パン (粗調整・微調整)	(注6)	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767
3/4	チルト (粗調整・微調整)	(注6)	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767
5	カラーモード	ピュアミックス (通常カラーミックス)	0	31	0%	12%	00h	1Fh	0
		サイクル (自動カラー変化)	32	47	13%	18%	20h	2Fh	
		ランダム (自動カラーチェイス)	48	63	19%	25%	30h	3Fh	
		未使用 (注4)	64	255	25%	100%	40h	FFh	
6	シアン	ピュアミックス							255
		飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	0
		サイクルとランダム 最低速度から最高速度	0	255	0%	100%	00h	FFh	
7	マゼンタ	飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	255
8	イエロー	飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	255
9	CTO (色温度可変)	飽和色 (最大濃度) からオープン (カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	255
10	カラーホイール モード	インデックス (位置調整) (注1)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0
		順回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh	
		逆回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh	
		連続 (注1)	48	63	19%	25%	30h	3Fh	
		スキャン	64	79	25%	31%	40h	4Fh	
		ランダム	80	95	31%	37%	50h	5Fh	
		未使用 (注4)	96	255	38%	100%	60h	FFh	

ETC リファレンスガイド  
High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定		
11	カラーホイール	インデックス							0		
		オープン(ホワイト)	0	10	0%	4%	00h	0Ah			
		オープン/レッド	11	21	4%	8%	0Bh	15h			
		レッド	22	32	9%	13%	16h	20h			
		レッド/ブルー	33	43	13%	17%	21h	2Bh			
		ブルー	44	54	17%	21%	2Ch	36h			
		ブルー/グリーン	55	65	22%	25%	37h	41h			
		グリーン	66	76	26%	30%	42h	4Ch			
		グリーン/イエロー	77	87	30%	34%	4Dh	57h			
		イエロー	88	98	35%	38%	58h	62h			
		イエロー/パープル	99	109	39%	43%	63h	6Dh			
		パープル	110	120	43%	47%	6Eh	78h			
		パープル/TM-30	121	131	47%	51%	79h	83h			
		TM-30	132	142	52%	56%	84h	8Eh			
		TM-30/ラベンダー	143	153	56%	60%	8Fh	99h			
		ラベンダー	154	164	60%	64%	9Ah	A4h			
		ラベンダー/ハーフCTO	165	175	65%	69%	A5h	AFh			
		ハーフCTO	176	186	69%	73%	B0h	BAh			
		ハーフCTO/フルCTO	187	197	73%	77%	BBh	C5h			
		フルCTO	198	208	78%	82%	C6h	D0h			
		フルCTO/ダークブルー	209	219	82%	86%	D1h	DBh			
		ダークブルー	220	230	86%	90%	DCh	E6h			
		ダークブルー/オープン	231	241	91%	95%	E7h	F1h			
		オープン(ホワイト)	242	255	95%	100%	F2h	FFh			
		スキャン									
		オープン/レッド 遅い~速い	0	21	0%	8%	00h	15h			
		レッド/ブルー 遅い~速い	22	43	9%	17%	16h	2Bh			
		ブルー/グリーン 遅い~速い	44	65	17%	25%	2Ch	41h			
		グリーン/イエロー 遅い~速い	66	87	26%	34%	42h	57h			
		イエロー/パープル 遅い~速い	88	109	35%	43%	58h	6Dh			
		パープル/TM-30 遅い~速い	110	131	43%	51%	6Eh	83h			
		TM-30/ラベンダー 遅い~速い	132	153	52%	60%	84h	99h			
		ラベンダー/ハーフCTO 遅い~速い	154	175	60%	69%	9Ah	AFh			
		ハーフCTO/フルCTO 遅い~速い	176	197	69%	77%	B0h	C5h			
		フルCTO/ダークブルー 遅い~速い	198	219	78%	86%	C6h	DBh			
		ダークブルー/オープン 遅い~速い	220	255	86%	100%	DCh	FFh			
		スピンとランダム									
		停止	0	0	0%	0%	00h	00h			
		遅い~速い	1	255	0%	100%	01h	FFh			
		連続									
		位置調整 0°~359°	0	255	0%	100%	00h	FFh			

ETC リファレンスガイド  
High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
12	回転ゴボホイール モード	インデックス(位置調整)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順方向 回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆方向 回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		スキャン	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		ランダム	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		未使用(注4)	80	255	31%	100%	50h	FFh		
13	回転ゴボホイール (ゴボのリストは 44ページ参照)	インデックスとスキャン								0
		オープン	0	15	0%	6%	00h	0Fh		
		ゴボ 1 - バー	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		ゴボ 2 - スターボルバー	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		ゴボ 3 - フラックド	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		ゴボ 4 - ブロックトンネル	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		ゴボ 5 - シーシェル	80	95	31%	37%	50h	5Fh		
		ゴボ 6 - グレーシャル	96	111	38%	44%	60h	6Fh		
		ゴボ 7 - シャワー	112	127	44%	50%	70h	7Fh		
		ゴボ 8 - アイス	128	143	50%	56%	80h	8Fh		
		ゴボ 9 - ブランチアウト	144	159	56%	62%	90h	9Fh		
		未使用 (注4)	160	255	63%	100%	A0h	FFh		
		スピンとランダム								0
		停止	0	3	0%	1%	00h	03h		
遅い〜速い	4	255	2%	100%	04h	FFh				
14	回転ゴボ モード	インデックス(位置調整)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順方向 回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆方向 回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		順方向 アニメーション	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		逆方向 アニメーション	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		未使用 (注4)	80	255	31%	100%	50h	FFh		
15/16	回転ゴボ (粗調整/微調整)	インデックス(位置調整)							32767	
		0°~359°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh		
		スピンとアニメーション								32767
		停止	0	2047	0%	3%	0000h	07FFh		
遅い〜速い	2048	65535	3%	100%	0800h	FFFFh				
17	ブレード1 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
18	ブレード1 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
19	ブレード2 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
20	ブレード2 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	

# ETC リファレンスガイド

## High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
21	ブレード3 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
22	ブレード3 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
23	ブレード4 角度 A (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
24	ブレード4 角度 B (注5)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
25/26	フレーム回転 (粗調整・微調整)	-60°~60°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767	
27	アニメーション 挿入	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
28	アニメーション	順方向回転、停止~速い	0	63	0%	25%	00h	3Fh	0	
		逆方向回転、停止~速い	64	127	25%	50%	40h	7Fh		
		順方向アニメート、停止~速い	128	191	50%	75%	80h	BFh		
		逆方向アニメート、停止~速い	192	255	75%	100%	C0h	FFh		
29	プリズム1モード	外れた状態	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		連続	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		順方向回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		逆方向回転	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		順方向アニメート	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		逆方向アニメート	80	95	31%	37%	50h	5Fh		
		未使用(注4)	96	255	38%	100%	60h	FFh		
30/31	プリズム1回転 (粗調整・微調整)	連続								32767
		0°~359°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh		
		回転とアニメート								0
		停止	0	1027	0%	2%	0000h	0403h		
遅い~速い	1028	65535	2%	100%	0404h	FFFFh				
32	未使用	将来使用のため未使用	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
33/34	拡散フィルター ヘビー (粗調整・微調整)	外れた状態	0	0	0%	0%	0000h	0000h	0	
		ハード~ソフトエッジ	1	65535	0%	100%	0001h	FFFFh		
35	拡散フィルター ライト	外れた状態	0	0	0%	0%	00h	00h	0	
		ハード~ソフトエッジ	1	255	0%	100%	01h	FFh		
36	拡散フィルター ミディアム	外れた状態	0	0	0%	0%	00h	00h	0	
		ハード~ソフトエッジ	1	255	0%	100%	01h	FFh		
37/38	フォーカス (粗調整・微調整)	フォーカス	0	65535	0%	100%	00h	FFFFh	0	
39/40	ズーム (粗調整・微調整)	3.8°~55°	0	65535	0%	100%	00h	FFFFh	0	
41	アイリス	閉じる~開く	0	255	0%	100%	00h	FFh	255	

# ETC リファレンスガイド

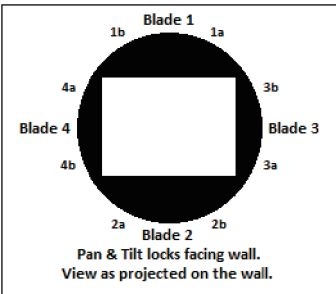
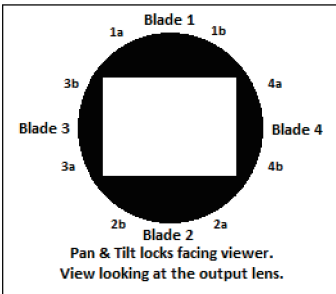
## High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定
42	ストロボモード	通常	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0
		ランダム	16	31	6%	12%	10h	1Fh	
		同期ランダム(注2)	32	47	13%	18%	20h	2Fh	
		未使用(注4)	48	255	19%	100%	30h	FFh	
43	ストロボ	閉じる	0	0	0%	0%	00h	00h	255
		遅い～速い	1	254	0%	100%	01h	FEh	
		開く	255	255	100%	100%	FFh	FFh	
44/45	調光 (粗調整・微調整)	消灯～最大	0	65535	0%	100%	00h	FFFFh	0
46	エムスピード	無効	0	0	0%	0%	00h	00h	0
		最長～最短	1	255	0%	100%	01h	FFh	
47	制御	アイドル	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0
		未使用(注4)	16	31	6%	12%	10h	1Fh	
		ディスプレイ消灯(3秒保持)	32	47	13%	18%	20h	2Fh	
		ディスプレイ点灯(3秒保持)	48	63	19%	25%	30h	3Fh	
		未使用(注4)	64	79	25%	31%	40h	4Fh	
		すべてホーム(3秒保持)	80	95	31%	37%	50h	5Fh	
		シャットダウン(9秒保持)	96	111	38%	44%	60h	6Fh	
		パン・チルトモーター無効 (9秒保持)	112	127	44%	50%	70h	7Fh	
		調光モード - 2.4 kHz (9秒保持)	128	143	50%	56%	80h	8Fh	
		調光モード - 16 kHz (9秒保持)	144	159	56%	62%	90h	9Fh	
未使用(注4)	160	255	63%	100%	A0h	FFh			
48	ファン(注3)	アイドル	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0
		連続速度に設定 - 遅い～速い	16	207	6%	81%	10h	CFh	
		自動	208	223	82%	87%	D0h	DFh	
		スタジオ	224	239	88%	94%	E0h	EFh	
		未使用(注4)	240	255	94%	100%	F0h	FFh	

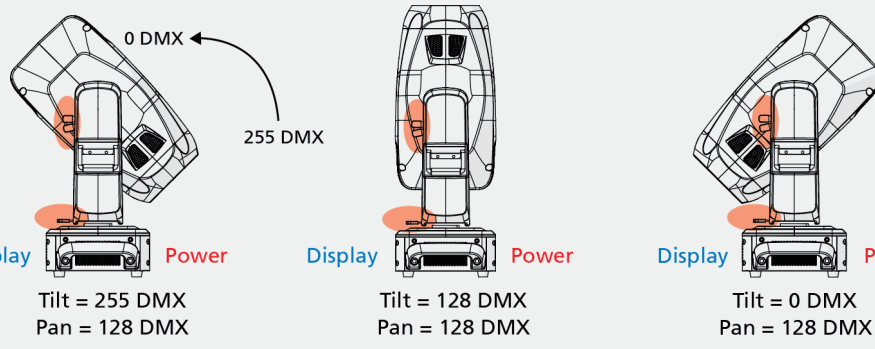
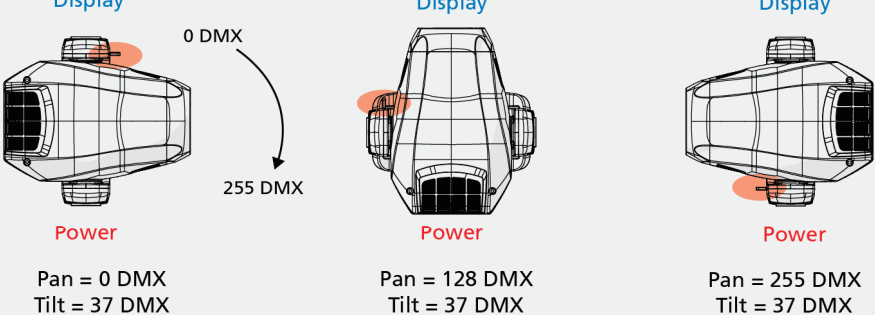
# ETC リファレンスガイド

## High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

### 注記



1	連続/ インデックスモードでは255 から0、0 から255 へ変化する際は最速の経路を通過します。 連続モードのカラーホイール口径の中心値																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>カラー</th> <th>カラーDMX値の中央</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オープン(ホワイト)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>レッド</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>ブルー</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>グリーン</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>イエロー</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>パープル</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>TM-30</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td>ラベンダー</td> <td>161</td> </tr> <tr> <td>ハーフCTO</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>フルCTO</td> <td>206</td> </tr> <tr> <td>ダークブルー</td> <td>229</td> </tr> </tbody> </table>	カラー	カラーDMX値の中央	オープン(ホワイト)	0	レッド	26	ブルー	47	グリーン	70	イエロー	93	パープル	116	TM-30	138	ラベンダー	161	ハーフCTO	183	フルCTO	206	ダークブルー	229
	カラー	カラーDMX値の中央																							
	オープン(ホワイト)	0																							
	レッド	26																							
	ブルー	47																							
	グリーン	70																							
	イエロー	93																							
	パープル	116																							
	TM-30	138																							
	ラベンダー	161																							
	ハーフCTO	183																							
フルCTO	206																								
ダークブルー	229																								
2	同期ランダムストロボは、器具を跨いでも同期します。																								
3	器具の電源が切られた場合でも選択されたファンモードは維持します。																								
4	未使用の範囲は、コントローラーの初期値に準じて機能します。																								
5	フレーミングブレードは以下の図のように配置されています。																								
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>Pan &amp; Tilt locks facing wall. View as projected on the wall.</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Pan &amp; Tilt locks facing viewer. View looking at the output lens.</p> </div> </div>																								

# ETC リファレンスガイド High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

6	<p>DMX器具方向 (Tilt「チルト」動作範囲:251°、Pan「パン」動作範囲:540°) (パンとチルトロックの位置はオレンジ色で示しています。)</p>  <p>0 DMX ← 255 DMX</p> <p>Display Power      Display Power      Display Power</p> <p>Tilt = 255 DMX Pan = 128 DMX      Tilt = 128 DMX Pan = 128 DMX      Tilt = 0 DMX Pan = 128 DMX</p>
	 <p>0 DMX → 255 DMX</p> <p>Display      Display      Display</p> <p>Power      Power      Power</p> <p>Pan = 0 DMX Tilt = 37 DMX      Pan = 128 DMX Tilt = 37 DMX      Pan = 255 DMX Tilt = 37 DMX</p>
7	RDM製造業者ID:0x4c52
8	RDMデバイスID:0x05D0



Lonestar 回転ゴボ

位置	名前	模様
1	Bar バー	
2	Starvolver スターボルバー	
3	Fracked フラックド	
4	Broken Tunnel ブロークントネル	
5	Seashell シーシェル	
6	Glacial グレーシャル	
7	Shower シャワー	
8	Ice アイス	
9	Branch Out ブランチアウト	

## ETC リファレンスガイド High End Systems Lonestar DMX チャンネルマップ

---

### リビジョン履歴

リビジョン	変更点	日付
C	Added hold times to channel 47, Control, in both the Standard and Trifusion protocols	February 2022
B	Corrected the center of color DMX values for red, blue, green, purple, TM-30, lavender, Half CTO, Full CTO, and dark blue.	October 2021
A	Initial release	August 2021

日本語 (Japanese) Rev1 2022/05/17

## ウシオライティング株式会社

東京本社	〒 104-0032	東京都中央区八丁堀 2-9-1 RBM 東八重洲ビル	Tel: 03-3552-8264 (直)
大阪事業所	〒 577-0067	大阪府東大阪市高井田西 6-5-32	Tel: 06-6734-6090 (直)
つくばテクニカルセンター	〒 300-2635	茨城県つくば市東光台 5-2-4	Tel: 029-847-7421 (直)

<https://www.ushio-pro.com/entertainment/>

ウシオライティング株式会社は ETC/High End Systems ブランドの正規輸入総代理店です。